

テニス部（硬式）顧問の先生方へ 2024年度の新人大会についての説明です。

※ 今年度の新人大会について、以下の枠内に特に重要な注意事項をまとめてあります。必ず確認をしていただき、お間違えのないよう注意をお願いします。

<今年度の主な注意点について>

- ① 出場上限の原則数が、シングルス15本、ダブルス無制限となっている。
- ② 今年度、新人大会が初めて出場する大会の選手を登録する。
- ③ 抽選は、「専門部による責任抽選」とする。抽選会は実施しない。
- ④ ドロー表や日程表はホームページからダウンロードする。
- ⑤ 審判は、個人の部はセルフジャッジ、団体の部はSCUで行う。
- ⑥ ノーレットルールで行う。
- ⑦ 団体の部のシード順位は、個人の部の結果をもって決定する。

A 申し込み及び試合まで

※ 大会要項は、6月21日（金）に神奈川県高体連テニス専門部ホームページにて掲載されます。必ず、ダウンロードの上、ご一読ください。

（参考：神奈川県高体連テニス専門部ホームページ <http://www.k-tennis.net/>）

<個人の部申し込み・団体参加申し込み（メンバーは後日）>

- 7/4（木）17時まで：ホームページ上「トーナメント作成システム」へ入力する。時間厳守。
- 7/4（木）17時まで：シード基準を満たす選手が出場する場合は、ホームページに掲載されている「シード資料」をダウンロードし、入力して、この日までに、要項に記載されている宛先まで、メールで送信する。

（シード基準は、「シード資料」に記載されています。）

- 7/5（金）16時～17時：申込用紙を提出（提出物は「9 申し込み ア 7/5持ち物チェックリスト」をご確認ください。）

※ 団体メンバーの提出は、9/24（火）17:00 までにトーナメント作成システムへ入力する。時間厳守。

書類の提出は9/25（水）16時～17時となります。場所は7/5申し込み時と同様です。

ここまでが申し込みになります。トーナメント作成システムへの入力だけでは完了しません。ご注意ください。

- 7/10（水）個人の部抽選：すべて専門委員会による責任抽選。
- ホームページの大会注意事項等資料を印刷し、生徒に配付してください。なお、確認していただきたい資料一覧は以下に記載します。

【大会参加における注意事項等資料】

※ 8月1日掲載予定

- 大会注意事項（生徒へ1枚ずつ印刷し、配付してください）
- ドロー表・日程表
- 熱中症に関する注意喚起
- 会場一覧
- 服装規定2024（男女別）

1 大会要項等の配布については、神奈川県高体連テニス専門部のホームページよりダウンロードしていただくことになっています。

2 個人の部エントリー上限一覧

S（シングルス）15人、D（ダブルス）無制限が原則ですが、シングルスは、今年度の関東・全国県予選での本戦出場数などがボーナスで加算されています。

3 申し込み用紙

ア 神奈川県高体連テニス専門部のホームページにある、「トーナメント作成システム」に選手名と学年、出場数などを入力していただきます（入力方法等については、ホームページに掲載）。入力完了後、プリントアウトし、学校長印を押印してください。申し込みは、各地区の申し込み会場に書類を提出して完了になります。入力のみでは大会に出場できませんのでご注意ください。なお、入力は申し込み前日の17:00までとなっています。（申し込み用紙については、コピーの提出の必要はありません）

イ 申し込みの際の選手名は、校内順位（実力順）に従って入力して下さい。ダブルスでは選手が重複して出場することはできません。また、シングルス、ダブルス共に、申し込み後の選手の変更はできません。例えば、シングルスで怪我等により出場できなくなった選手がいても、他の選手が出場することはできませんし、ダブルスでパートナーが辞めてしまっても、ペアを組み直して出場することはできません。

ウ 団体戦の登録には4人以上が必要です。また、当日4人以上の登録メンバーがいないと出場できません。さらに、団体の部2日目（ベスト32以降）からは、5本団体（S1、D1、S2、D2、S3の順）になります。人数が7人以上いないチームは、S3、D2の順に不戦敗となります。スコアの記録は、6-0となります。

今年度の新人大会では、団体の部のメンバー変更は、修学旅行等の場合は認められます。また怪我等によるメンバー変更も1名まで認められます。メンバー変更はホームページから書式をダウンロードし、必要書類をそろえて、10月8日（火）16:00までにテニス専門部委員長まで提出してください。

（テニス専門部委員長連絡先：神奈川県立秦野曾屋高等学校（TEL:080-7000-3701） 吉崎 慎一郎）

4 加盟登録用紙

4月に加盟登録をしていない選手がいる学校は、新たに、その選手の加盟登録用紙を提出してください。加盟登録用紙に記載されていない選手は、その年度の高体連主催のテニス大会には出場できません。提出の際には、コピーで構いませんので、地区用と県用の2枚同じものを提出してください。

5 大会引率

県新人大会の生徒引率では、教職員以外の引率について、「部活動外部指導者の大会引率について（届出）」の提出が必要です。県テニス専門部のホームページにて、必要書類が掲載されています。ダウンロードして、7月5日（金）に提出してください。

6 大会参加料

ア 別紙に指定された口座に、男女で分けず学校でまとめて振り込みます。申し込み当日には、振り込みを確認できる書類（コピー可）を「参加料払込確認書」に貼り、提出してください。

イ 領収書には学校番号、学校名、参加数、金額を記入して申し込み会場にご持参ください。その際に、「3」でプリントアウトした申し込み用紙の参加数と、領収書の参加数が同じことを確認してください。

7 登録費（テニス協会加盟）

関東・全国県予選時に、出場せず、登録費を払っていない学校は、7/5（金）の申込時に登録費 3,000 円をもってきてください。

8 負担金（全国高体連テニス専門部）

関東・全国県予選時に、出場せず、負担金を払っていない学校は、7/5（金）の申込時に男女各 700 円を参加料と共に振り込んでください。

9 申し込み

7/5（金）は個人の部シングルス・ダブルスのメンバー提出と団体の部の参加申込です。9/25 は団体の部のメンバー提出となります。申し込み会場は各地区で違いますので、大会要項の中にある、各地区の「申込先」をご確認ください。申し込みは時間厳守です。遅刻したら出場は出来ません。

ア 7/5 持ち物チェックリスト

【7/5 持ち物チェックリスト】

- 申し込み用紙（校長印が押印されたもの）：1 部
（複数枚になる場合には、男女別にホチキス等でまとめた状態で提出してください。）
- 加盟登録用紙：2 部（コピー可）※新規選手のみ登録が必要です。
- 参加料払込確認書（払込を確認できる書類が添付されたもの）：1 枚
- 領収書：1 枚（登録費については、専門部で準備いたします。また負担金の支払いがある場合には、負担金の領収書もお持ちください。）
- シード資料（該当選手がいる学校のみ→メールで先に送っているもの）
- 部活動外部指導者の大会引率について（届出）

イ 9/25 持ち物チェックリスト

【9/25 持ち物チェックリスト】

- 団体の部メンバー提出用紙（校長印が押印されたもの）：1 部

10 シード候補者

実績のある選手はシード対象者となることがあります。ホームページの『大会資料』にある『シード資料』から、対象となる基準を確認の上、1 つでも基準を超えるものがある場合は記載用紙をダウンロードし、すべての項目を記入してご提出下さい。シード選手はシード委員会で選抜され、7 月 10 日（水）抽選日までにホームページ上で発表をします。シード選手から外れた場合は予選からの出場になるので、他の選手と同様に予選抽選の対象選手となります。

11 抽選会

前述のとおり、個人の部の責任抽選は7月10日（水）に実施します。なお、団体シードの決定と団体の部の責任抽選については、9月25日以降に実施します。

1 2 大会資料の配付

大会ドロー及び大会注意事項などの大会参加に関する注意事項等資料については、8月1日(木)にホームページに掲載予定です。注意事項等は、印刷をして選手へ配付し、各校で説明をお願いします。また、団体の部の日程表やドローは10月2日(水)にホームページに掲載予定です。

1 3 ホームページ 大会連絡掲示板(神奈川県高体連テニス専門部)

試合会場、日程は各校で責任を持って確認して下さい。大会期間中はホームページにある『大会連絡掲示板』が定期的に更新されますので、連絡事項を必ず確認するように選手へ伝えて下さい。更新日時は日程表に記載されています。大会連絡掲示板に記載された内容は、ホームページに掲載された日程表よりも優先されますので、顧問の先生方も必ずご確認ください。

1 4 テニス大会には地区予選がありません。県大会予選からになりますので、県下全体が予選会場となります。個人の部では全会場への引率が難しいことは承知しておりますが、試合参加については原則として顧問の先生が選手の引率をお願いします。また、大会当日に主顧問の先生は申し込み時に入力した連絡先で必ず連絡が取れるようにしてください。尚、団体の部には必ず引率してください。

1 5 大会毎に試合形式が違います。今年度の新人大会では、個人の部予選は、1セットマッチノーアドバンテージ方式です。団体の部と個人の部本戦のベスト4決めまでは1セットマッチで行います。個人の部本戦の準決勝以上は8ゲームプロセットマッチで行います。

1 6 審判方式は個人の部はセルフジャッジ、団体の部はSCUで行います。特に1年生が出場する場合には、セルフジャッジでの試合及びSCUでのルールを、各校での事前指導をお願いします。

B 全体的に

1 選手は一般的に高体連(高校体育連盟)の試合に出場していますが、これ以外の試合にも選手は出場できます。以下の通りです。

① テニス協会

ジュニア大会と呼ばれ、個人でテニス協会に加盟登録して出場します。中学までのテニス経験者の多くは協会に登録しています。U18、U16、U14と2歳刻みになっています。ジュニア大会にはダブルエントリーの規定があり、日程が重なる大会には出られません。ここで注意するのは、テニス協会側は高体連(部活)の試合と協会の試合が重なっていてもダブルエントリーとは見なさないということです。

高体連側は、「他の試合に出ることによって高体連の試合を欠場」することがあった場合、ペナルティーの対象とします。このことを多くのジュニアの選手、保護者は知らないことからトラブルが起き得ます。各校で、選手のジュニア大会参加に関しては事前に確認をし、トラブルが起こらないようご注意ください。

② 他の大会として国際大会(ITF)、国内の一般大会(JOP)などもダブルエントリーは出来ません。新人大会でエントリーする際、ご確認ください。

2 団体の部の1つの対戦中にベンチに入れるのは、顧問もしくは登録されたコーチのどちらか1名または部員となっています。また、ファーストゲーム終了後のチェンジエンド、タイブレークポイント中のチェンジエンドの際に行えるのは選手の水分補給のみであり、選手へのアドバイス等は行えませんのでご注意ください。